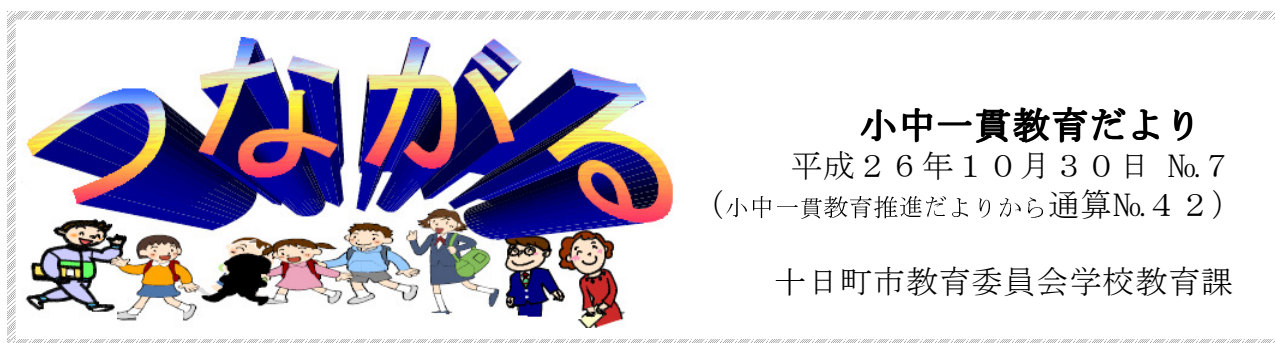




小学生と中学生



学校教育課小中一貫教育係
嘱託指導主事 丸山公一

この4月から、学校教育課小中一貫教育係嘱託指導主事として十日町市の小中一貫教育の推進に携わらせていただけてきました。半年が過ぎようとしています。各校の校長先生をはじめ教職員の皆様には多大なご協力を賜り、本当に感謝申し上げます。

この仕事で一番楽しいのは、いろいろな学校を訪問させていただくということです。訪問した学校で、元気いっぱいの児童生徒の姿を見ることができるということです。この子たちが健やかに穏やかに爽やかに成長していくことを本当に願わずにはいられません。

小学校と中学校（小学生と中学生）が交流する活動を多く見せていただいているのですが、どの中学校区でも小中一貫教育のねらいを明確に意識し、子どもたちが楽しく活動しているように感じます。



特に中学生が、交流活動において主体的・意欲的に取り組んでいる姿をよく見ます。これから中学校に進学してくる小学生を前に、自分の歩んできた道を、先輩として、経験者として、真剣に、優しく、丁寧に、根気強く教えています。何よりも中学生のにこにこしている笑顔がいいです。

小学生は、そんな先輩の中学生を尊敬と憧れをもって見ていることでしょう。

小学生と関わることで、中学生は自分の位置を認識し、自己有用感を感じ、達成感・成就感を膨らませているように思います。

その「熱い思い」がスパイラルに9年間続くということが、また小中一貫教育の意義につながっていくのではないかと考えます。

小中一貫教育の望ましい姿ですが、一つ欲を言えば、小中交流活動において、小学生の主体的な意識がもう少し欲しいということです。

例えば、中学校進学説明会などは、中学生（中学校）が計画し実践する活動で、小学生（小学校）はそれを受けるお客様という構図が当然とあると思いますが、それだけではもったいない。

ただ受け身の姿勢だけでなく、中学校進学に対する思いや不安・疑問、中学校に対する要望など、もっと小学生から発信する機会があればおもしろいと思います。（活動自体は同一であるにもかかわらず、一方では「小中交流活動」、もう一方では「中学校説明会」という文字を使っているところに、意識のずれがあるのかも知れません。）

大切なことは、小学校と中学校でその活動の意義やねらいを十分協議し、理解し、相互の主体的意識を高めて共に作りあげていくことだと思います。



文部科学省が、小中一貫教育の実態を初めて調査した結果を公表

つながる前号でお知らせし、各学校にも資料を配信した調査結果であります。改めてその一部を下記に掲載します。

（調査は、5月1日時点で、都道府県と市町村、全国の公立小中学校3万校を対象に実施されました。結果は、9月に「小中一貫教育学校」の制度化に向けて議論している文科省の諮問機関・中央教育審議会に答申されました。）

9年間で同じカリキュラムを共有する小中一貫教育を実施している1130校の実態。

数値結果	付 記
校舎形態 一体型 13% 分離型 78% 隣接型 5%	・いじめの減少に効果があったと答えた割合が最も多かったのは「一体型」で78%、「隣接型」は59%、「分離型」は54% ・教職員の仕事に対する満足度が高まったと答えた割合は、「一体型」66%、「隣接型」39%、「分離型」34%
学年の区切り 4・3・2 26% 6・3 72%	・学年を4・3・2制などに設定した学校は、従来の6・3制に比べて子どもの学力が向上したと <u>感じている</u> 割合が高い。 ・全国学力・学習状況調査の結果が向上した。 4・3・2制の学校 58% 6・3制の学校 36%
小学校の教科担任 一部の教科 50% 実施せず 40%	・教員の生徒指導力が向上したと答えた割合は、「教科担任制を導入している学校」が75%、「導入していない学校」は58%
小中教員の乗り入れ授業 中学→小学校 39% 相互に実施 21% 実施せず 39%	◆小中一貫教育の課題 児童生徒の人間関係が固定化しないような配慮に課題があると答えたのは「分離型」33%、「隣接型」47%、「一体型」53%

取組紹介

各中学校区では、小中一貫教育推進のそれぞれの部会で計画的に事業を実施しています。この時期は、家庭学習強調に関わるメディア対策や、健康な体づくりについての発表が多くありました。

大変すばらしい取組が多く、大いに参考になると思います。「つながる」の紙面だけでは紹介するスペースが足りませんので、「学校間共通」に入れてあります。ぜひ目を通してください。

吉田中学校区 **パワーアップ作戦**

～メディアコントロールへのアプローチから、生活習慣の改善を目指す～

- 「吉田パワーアップ作戦」と連動した保健指導の実践と効果の検証
- 「ストレス対処法“リラックス動作法”をやってみよう」

講師 臨床動作士・臨床心理士 織田島純子講師

松之山中学校区 **いきいき週間**

- 松之山小学校いきいき週間のまとめ、松之山中学校いきいき週間のまとめ
- 「成長期の栄養と運動のバランス」

講師 新潟医療福祉大学 斎藤トシ子教授

※下記のフォルダをご覧ください。そのほかにも各中学校区独自の実践があると思いますので、同じく下記のフォルダに、ぜひ入れてください。

職責別 → 01 学校間共通 → 08 小中一貫教育 → 各中学校のフォルダ

教育センターから

お宝(自作教材)を共有しましょう!「中学校教科回覧板」

スクールオフィスの機能を使って、中学校の教科別の回覧板を回すことができます。この機能を使って、日々の授業で活用した学習プリント類、テスト類、指導案などの資料を掲載し、教科担当者間の情報交換の場とすることができます。せっかく作ったお宝(自作教材)を、市内の教科担当者間で共有しませんか。

【お宝(自作教材)の回し方】

- 1 回覧板の名前をつける
 - ①スクールオフィスの「回覧板」を開く。
 - ②「学校間回覧板作成」を選択する。
 - ③「回覧板名」ボックスに回覧板の名前を入力する。
- 2 「内容」ボックスにコメントを記入
- 3 お宝(自作教材)の添付
 - 「添付ファイル」ボックスにある「参照」ボタンを押し、回したいお宝(自作教材)のファイルを選択する。
- 4 回覧板を回す人を決定
 - ① 面下にある「閲覧者」で選択ボタンを押すと、「中学校〇〇(〇〇は教科名)」というグループが開く
 - ② このグループから自分の教科を選択し、「閲覧者候補表示」を押す。
 - ③ 「閲覧者選択」ボックスに各中学校の教科担当者一覧が表示される。
 - ④ この中から、回覧したい人を選択し「→」で「閲覧者」ボックスに移動する。(全員を選択するときは、「全選択」を押す。)
 - ⑤ 閲覧者が決定したら、「閲覧者」ボックスの上下にある「OK」を押す。

* 1～4の手順はどの順番でもOK

- 5 最後に画面上下にある「回覧する」ボタンを押す

【お宝(自作教材)】ざくざくホルダーでお宝探し

回覧されたお宝(自作教材)は、教育系ネットワークの「職責別」→「01 学校間共有」→「03 中学校教科回覧板」のフォルダに保存します。ここにあるお宝(自作教材)は、市内の先生方は使い放題です。いくら使っても減らないお宝箱です。

しかし問題も一つ。先生方が回覧板を回さないとお宝が増えないことです。お宝を自分だけのものとせず、みんなで共有できるように、どんどん回覧板を回していきましょう。





秋華やか・文化祭

10月中旬から11月上旬にかけて、学校は文化祭一色です。名称は、「文化祭」・「学芸会」、「学習発表会」、「フェスティバル」「音楽祭」「合唱コンクール」「〇〇まつり」と多彩ですが、学校においては一大イベントです。周年事業とタイアップのところも多いです。

月 日	学 校 名
10月18日(土)	貝野小学校 松代小学校 水沢中学校
10月19日(日)	十日町小学校 川治小学校 西小学校 倉俣小学校 ふれあいの丘支援学校
10月25日(土)	鑑島小学校 水沢小学校 馬場小学校 千手小学校 上野小学校 下条小学校 下条中学校 中条中学校 川西中学校 中里中学校 松之山小・中合同文化祭
10月26日(日)	中条小学校 東小学校 橘小学校 田沢小学校 十日町中学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校
11月 2日(日)	飛渡第一小学校
11月 9日(日)	吉田小学校

それぞれ小中一貫教育に関わる取組が多様に工夫されています。一部紹介します。

初めての合同文化祭

【松之山小学校・松之山中学校】

今年度から1小1中になった松之山中学校区は、会場を学校ではなく松之山体育館にして、小中合同の文化祭を行いました。

文字どおり、一つの会場で小学校1年生から中学校3年生までが合同で発表を行い、その9年間の成長段階が感じられる文化祭でした。

リハーサル参観

【松代小学校・松代中学校】

松代中学校では、文化祭(学習成果発表会)本番を前に行うリハーサルに、小学校5・6年生を招待しました。

土・日に行われることの多い文化祭は、週休日の関係で個人の自由参観が多いのですが、授業日に担任引率で全員で参観するのもいい方法だと思います。

また、当日の本番を観ることも大切ですが、リハーサルを観ることも大きな意義があります。中学生が入退場や司会・進行の形を作りあげていく過程を見ることができたからです。

小学生にとって、より具体的に中学生の学校生活が感じられたように思います。

小学校文化祭に中学校吹奏楽部参加

【南中→川治小・西小、松代中→松代小】

南中学校は、1日で校区の2小学校で演奏をしました。小学生は、先輩の演奏に手拍子を取り音楽の楽しさを味わいました。

松代中学校は、「妖怪大ウォッチ」を演奏したので小学生は大喜び。着ぐるみを着た中学生のリードで、小学生は物凄く楽しそうに踊っていました。

同一会場相互発表

【下条小学校・下条中学校】

校舎が隣接する下条小学校・下条中学校は、同じ日に文化祭を行いました。午前、小学校の文化祭で中学生が合唱を披露し、午後、中学校の文化祭で小学生が合奏を披露しました。会場は小中とも中学校の体育館でした。

市教委のうごき

◇第9回小中一貫教育全国サミット in 姫路 — 10月30日～31日市教委から1人参加

◇第2回小中一貫教育連絡協議会 — 11月 5日(水)次年度の小中一貫教育の方向を検討

◇第2回統括コーディネーターとの面談 — 2学期の取組について考察、意見交換

◇山梨県富士吉田市の行政視察団来庁 — 11月14日(金)十日町市の小中一貫教育の説明

各中学校区取組紹介

中学校区名	10月の取組	11月の取組予定
拡大中学校区 統括；中条中 久保俊幸教諭	■ 10月21日（火）～23日（木）あいさつ運動 中学2年生が、出身小学校に出向き、あいさつ運動を行った。合唱祭・絆集会のPRも行う。1日5人ずつ（飛一小には、中学1年、3年が2人ずつ）参加した。	□ 11月10日（月） 十日町中学校2年国語、3年社会の授業公開を行い、協議する。
南 中学校区 統括；南中 影山裕一教諭	■ 10月9日（木）南中学校区小中一貫教育だよりNo.4発行 ■ 中学校説明会（川治小学校6年生及び保護者） ■ 南中学校吹奏楽部が、川治小学校、西小学校に出向き演奏披露 	□ 小中一貫教育だよりNo.5の発行 □ 11月4日（火）中学校説明会（西小学校6年・保護者） □ 11月6日（木）南中学校公開授業（3年数学） □ 11月11日（火）南中学校区はぐくみネットワーク □ 中学校補習授業（期日未定） 小学校教員参加
吉田中学校区 統括；吉田中 川合徹人教頭	■ 10月9日（木）計画訪問に併せ、知・徳・体の部門でそれぞれの活動の中間評価と、今後の確認。計画の修正を図ることができた。 ■ 10月29日（水）3校合同PTA講演会 小・中・地域の合同お楽しみお笑いタイムとして、“NAMARA”を招いて講演会を行った。 ■ 10月30日（木）いじめ見逃しゼロスクール集会内容検討会。集会をバージョンアップするために、3校による話し合いを行った。	□ 11月17日（月）～21日（金） 第2回吉田パワーアップ作戦 □ 11月25日（火）ちびっ子体操教室と中学3年生家庭科授業の交流会実施 10:00～11:15 吉田中学校体育館
下条中学校区 統括；下条中 庭山敦教頭	■ 10月25日（土）小学校の文化祭で、中学生が合唱を発表した。 ■ 中学校の文化祭で、小学6年生が合奏を発表した。	□ 11月17日（月）中学校区教職員研修（授業公開、協議会）
水沢中学校区 統括；水沢小 羽鳥賢太郎教諭	■ 10月7日（火）乗り入れ授業を実施。中学校の理科を担当している先生が、水沢小・馬場小の4年生理科「月と星」を合同授業で実施した。 ■ 10月28（火）小中挨拶交流で、PTAを交えて、あいさつを呼びかけた。 	□ 11月4日（火）9：50～ 中学校の理科の先生から、小学校6年生理科の地層の観察を指導 □ 11月6日（木）中学校区合同授業研究。水沢中を会場に実施 □ 11月18日（火）いじめ見逃しゼロスクール集会 8:15～ 水沢小学校を会場に実施。水沢中学校の生徒が、いじめについて問題提起
川西中学校区 統括；川西中 高野昭一教諭	■ 10月上旬 人権標語づくり 地区で毎年作成している「人権カレンダー」に掲載する標語づくりを、小中それぞれ実施した。 ■ 10月25日（土）川西中学校合唱コンクール 参加可能な6年生を招いて、中学生の合唱を聴いたり、「ふるさと」の合唱などをした。	□ 11月13日（木）～20日（木） 家庭学習強調週間。中学校の第3回定期テストを前に、小中の家庭学習を充実 □ 11月27日（木）中学校説明会 中学校の活動紹介と部活動体験

中里中学校区 統括；田沢小 関谷昭夫教頭	■ 10月2日（木）小学校5年生の中学校部活動体験 ■ 10月8日（水）田沢小マラソン大会保育園児参観 ■ 10月9日（木）倉俣小マラソン大会保育園児参観 ■ 10月9日（木）中学校区教職員研修会 ■ 10月26日（日）田沢小学校文化祭ワークショップにて中学生が協力 ■ 10月31日（金）3小学校児童が中里中学校数学合同授業体験と部活動体験を行う。	□ 11月11日（火）企画委員会 □ 11月17日（月）中学校区教職員研修会（倉俣小） □ 11月19日（水）小学校2年生集合学習（田沢小） □ 11月28日（金）中学校区教職員研修会
松代中学校区 統括；松代中 木澤純教頭	■ 10月1日（水）6年生数学授業体験、部活動体験 ■ 10月18日（土）松代小学校文化祭に、松代中学校吹奏楽部が参加、演奏披露 ■ 10月23日（木）中学校文化祭の合唱リハーサルを小学校5・6年生が参観した。 	□ 11月6日（木）～12日（水）すこやかウィーク＝生活習慣アンケートを通じ実態調査を行い、生徒と保護者が生活目標を設定し、改善に取り組む。 □ 11月13日（木）中学校道徳授業の相互参観 □ 11月17日（月）小学校の国語授業参観 □ 11月21日（金）コーディネーショントレーニング講習会
松之山中学校区 統括；松之山中 山崎孝幸教頭	■ 10月7日（火）松之山地区合同保健委員会小学校5・6年生と中学生で「まつのやまいきいき週間」の取組実践発表を行い、講師の先生から「成長期の栄養と運動のバランス」をお聞きした。 ■ 10月8日（水）音楽鑑賞教室 ■ 10月8日（水）子育て講演会 ■ 10月11日（土）まつのやま湯鳥駅伝大会 小・中学校とも授業日で、児童・生徒・教職員・保護者・地域住民が参加して行った。みんなの襷をつなぐ熱く楽しい戦いだった。 ■ 10月25日（土）小中合同文化祭（会場；松之山体育館）※今年度初めて実施する松之山小と松之山中の“合同文化祭”だった。	（生徒の感想）メディアに関することが自分でもできていないと感じた。勉強や睡眠の時間をしっかり確保したい。 

※参加される場合や取組の詳細は、各中学校区統括コーディネーターにお問い合わせください。

※前号で、松代中学校区統括コーディネーター木澤純教頭先生の氏名に誤りがありました。お詫びし訂正いたします。

（正）木澤 純 ← （誤）木澤 淳